

セブパシフィック航空が関西空港就航 3 周年を迎えます！

フィリピンを代表する格安航空会社 (LCC) であるセブパシフィック航空は、11 月 20 日 (日) で関西空港就航 3 周年を迎えます。

これを記念して、機長およびパーサーへの花束贈呈と、ご搭乗のお客様への記念品配布を下記のとおり実施します。

記

1. 日 時： 2011 年 11 月 20 日 (日) 20:00～20:40
2. 場 所： 関西国際空港 旅客ターミナルビル 国際線出発 6 番ゲート (北)
3. 内 容： ①機長およびパーサーへかんくうアイパルより花束贈呈
②ご搭乗のお客様への記念品配布
※当日の天候やフライトの状況により変更される可能性があります。
※取材の際には、必ず「関西国際空港報道腕章」の着帯をお願いします。

＜参考＞セブパシフィック航空 運航スケジュール

(往路) 関空→マニラ 5J827 便 週 3 便 (火・木・日) 関空発 (20:40) →マニラ着 (23:50)

(復路) マニラ→関空 5J828 便 週 3 便 (火・木・日) マニラ発 (15:20) →関空着 (19:55)

(使用機材) エアバス A320

(座席数) 合計 179 席 (すべてエコノミークラス)

(関空就航日) 2008 年 11 月 20 日 ※日本では関空のみ定期便就航



フィリピン（マニラ）まで片道¥12,999〜でお席をご用意しております

フィリピン最大の航空会社であるセブ・パシフィック航空(PES:CEB)は、フィリピン国内最高のビーチやダイビング・スポットへご旅行されるお客様へ、片道¥12,999〜格安航空券をご用意しております。

セブ・パシフィック航空は、関西空港からマニラ間を、毎週火曜日、木曜日、日曜日の週3便にて運航しています。フライトスケジュールは、関西空港 20:40 発、マニラ 23:50 着（現地時間）です。帰国便は、マニラ 15:20 発（現地時間）、関西空港 19:55 着です。

マニラからは、セブ・パシフィック航空の充実した国内ネットワークにより、珍しいマリリゾートや離島、記念写真に最適な真夏のホットスポットへの快適なアクセスをご提供致します。

おすすめのダイビングスポット

セブ・パシフィック航空は、知る人ぞ知る素晴らしいダイビングスポットであるパラワン島のプエルト・プリンセサまで、マニラからフライトを毎日3便運航しています。そこにはオニトマキエイ、サメ、ジュゴンに加え、希少なジンベイザメなどをはじめとする豊かな海洋生物が生息するホワイト・ビーチやレッド・クリフがあります。

またセブ・パシフィック航空は、グレートバリアリーフに次ぐ世界最大級の環状サンゴ島、アポ・リーフへの入口となるミンドロ・オクシデンタルのサンホセへ、週4便のフライトを運航しています。アポ・リーフには385種類のカラフルな熱帯魚や、グレイリーフ、オナガザメ、ウミガメ、絶滅危惧種のウミウシ、イルカ、海鳥、オニトマキエイ、クマノミをはじめとする豊富な海洋生物たちが生息しています。

もうひとつのパラワンの秘宝、コロンの入口となるブスアンガへ、セブ・パシフィック航空は毎日2便のフライトを運航しています。野生生物の宝庫と呼ばれ、ダイビング・スポットとして12隻の歴史的な沈没船があることで有名です。12隻の沈没船は、日本との太平洋戦争中の1944年に沈没した軍艦で、いまでは島の最も貴重な観光地となっています。またコロンは、双子のラグーン、温泉、そして島めぐりに最適な7つのシエテ・ピカドス列島がある地として知られています。

おすすめのレジャースポット

セブ・パシフィック航空が毎日13便のフライトを運航し、年間を通じて最も多くの観光客が足を運ぶ、キャティクライン空港のあるボラカイ、この世界的に有名なビーチを遊び尽くせる人はいないでしょう。素晴らしいサンセットと陽気なパーティ・シーンのほかにも、この最高のビーチでは、オフロードカーや、舷外セーリング、カイトサーフィンやパラセーリングをはじめ、レジャーやアドベンチャーを楽しむことができます。

フィリピン北部のパグドブッドでは、サーフィンに最適な波があり、カイトサーフィンに最適な風が吹くためにビーチ愛好家たちの間で注目を浴びはじめています。パグドブッドへ向かわれる国内外のお客様のために、セブ・パシフィック航空はイロコス・ノルテのラオーンへ毎日フライトを運航しています。冒険好きな方々にはラオーンのパオーイ砂丘を訪れ、サンドサーフィンで心地よい汗をかくことをおすすめします。

おすすめのロマンチックスポット

ダバオ海岸沖のサマル群島にあるのは、景勝地で有名なパールファーム・ビーチリゾートです。のどかで、美しい南国のパラダイス、この隠れた静かな休養地は人目に付かずにリラックスできる雰囲気、ウェディングやロマンチックなひとときを過ごすに最適な場所です。毎日6便運航しているダバオ行き



のセブ・パシフィック航空に乗り込み、そこからサマル往きのフェリーに飛び乗れば、目の前には華麗なサンセット、砂浜、そして打ち寄せる波が広がるでしょう。

セブ・パシフィック航空マーケティング・販売部のキャンディス・ローン副部長は「セブ・パシフィック航空はどこよりも安い航空運賃で、ビーチへアクセスする最も充実したフライトスケジュールを提供しています。より多くの日本からのお客様に私どものフライトをご利用頂き、フィリピンの美しさを発見して頂けることを心よりお待ちしております」と述べています。

CEB の格安フライトをご利用して頂ければ、航空料金の浮いた分をホテルやツアーなどに当てていただけます。フライト予約をご希望のお客様は www.cebupacificair.com にアクセスして頂くか、もしくはエア・システム社(〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目5-6 本町華東ビル5階／電話番号 06-6265-2535)までお電話ください。

セブ・パシフィック航空は現在、10 機のエアバス A319、18 機のエアバス A320、8 機の ATR-72 500 を運行しています。2011 年末までには、CEB は 37 機の航空機—世界で最もモダンな航空機で平均年数 3.5 年以下—を運航します。2012 年から 2021 年の間に、セブ・パシフィック航空は 23 機のエアバス A320、30 機のエアバス A321 ネオエアークラフトの注文の納品を受け、また賃貸契約に基づいて 2 機のエアバス A320 航空機を運航します。

セブ・パシフィック航空社(PSE: CEB)について

セブ・パシフィック航空社は、フィリピン最大の航空輸送企業であり、フィリピン国内の他の航空社よりも充実したフライト数のルートと多くの地域を網羅した格安サービスを提供しています。